

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

1款 2項 1目

第6章 ともに生き、支え合うまちづくり

基本施策6 行財政運営の適正化

【会計】国民健康保険特別会計

施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

1款:総務費 2項:徴税費 1目:賦課徴収費

事業	2	収納システム事業(健康保険税分)
担当所属		収税課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,947千円					6,947千円

【事業の概要】

事業の概要	金融機関等の窓口納付・口座振替納付・コンビニエンスストア納付等の様々な収納データについて、的確にデータ処理を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 納税手段の拡大により納税者の利便性の向上を図ります。 国民健康保険税収納データの適正な管理を行います。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 納税し易い環境を整えることで納期ごとの安定した収入を確保し、安定した国民健康保険の財政運営を確保することができます。 金融機関等の窓口収納データの正確かつ迅速な処理が実現され、過誤納金処理など収納後の処理を合理的に進めることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 委託料		
収納データOCR読取委託料	1,058千円	出張所や金融機関等でOCR納付書により納められた市税等をデータ化して取りまとめます。
コンビニ収納委託料	4,645千円	コンビニで納付された市税等をデータ化して取りまとめます。
収納データ取りまとめ委託料	871千円	OCR納付分とコンビニ納付分のデータを取りまとめて統合します。
口座振替委託料	373千円	各銀行に口座振替を依頼した市税等のデータを取りまとめます。
計	6,947千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
国民健康保険税コンビニ収納取扱件数	76,800件
OCRデータ読取処理件数	57,600件
国民健康保険税(普通徴収分)に占めるコンビニ収納の割合	40%